

平成28年10月31日

関係各位

公益財団法人日本ハンドボール協会
専務理事 蒲生晴明

平成28年度第25回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会の 再抽選に関わる経緯について（お詫び）

第25回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会沖縄大会の本部抽選を、10/28(金)18:30より、日本協会代表(担当専務理事)、主管協会代表(副会長・理事長・副理事長・事務局長)、実行委員会代表(沖縄県中体連専門委員長・担当責任者)の出席の下で実施し、10/29(土)11:00に日本協会HPおよび沖縄県協会HPで公開致しました。

その後、抽選結果に「組合せ抽選細則」と異なる箇所が判明し、関係機関と協議した結果、再抽選をすべきであるとの結論に達し、10/30(日)16:30より再び抽選会を開催致しました。

このことに関して、関係各位に混乱を生じさせたことに対し心からお詫び申し上げますとともに、その経緯についてご説明させていただきます。

上記大会は、平成22年に制定された「組合せ抽選細則」に基づいて抽選が行われましたが、その文面の解釈について最初の抽選会において間違いがありました。

細則1「全国中学校ハンドボール大会のベスト4ブロックを振り分ける」の解釈について、ベスト4に進んだ都道府県チームと捉えたことにより、男子において全中3位の茨城県を関東第4代表であったにも関わらずシードチームとして扱い、女子において熊本県が全中1位と3位で重複していたことでブロック第3シードから外して、それぞれブロック配置を抽選しました。細則に則れば、男子は関東第1代表である埼玉県、女子は九州第2代表である大分県が、E・eブロックに入るべきところ、異なるブロックに入ることになりました。細則1の時点から間違いが生じていたことから、不具合があるブロックだけ部分的に修正するのではなく、再抽選をする判断を下しました。

今後、このようなことが再発しないよう、「組合せ抽選細則」を公開するとともに、来年以降の抽選会において、公開前に中学生専門委員会とのダブルチェックを実施すること。また、インターネットにおけるストリーミング配信を実現できるよう、関係部署と協議をしていきたいと考えております。

今回の再抽選によって、出場チームの皆さまには大変ご迷惑をお掛けしたことを本当に申し訳なく思い、心よりお詫び申し上げます。